

## 心も身体も健康な毎日をお手伝いします

(有)ヤマミヤ



代表取締役 金子直子氏  
柏崎市穂波町8-14  
Tel.22-3903 Fax.23-3472

士を辞めてから三十年、四代目として経営をされています。

ヤマミヤさんは明治時代に足袋屋から始まり、今は衣料品を中心に、可愛い小物雑貨や美味しく健康に留意した食品も扱っています。店頭に並ぶ商品は、金子さんがお客様との会話の中で、必要とされているカラーや形や機能を把握して、自ら毎月大阪まで仕入れに行っているそうです。最近では、お母さんの病気がきっかけで、こんな服があったら便利なのでは？という感覚を大事にして、仕入れや販売に活かしているそうです。金子さんの家族やお客様へ対する優しさに触れた気がして、温かい気持ちになりました。

ご家族はご主人と年子の娘さんが二人とお義母さんですが、お子さん達は社会人として都内で働いているそうです。子育て中の時は仕事の為、土日に一緒に遊んであげられない時期もあったそうです。今、時間が許すならお子さん達を含めた家族で、ゆっくりしてみたいと、夢を語っていたきました。

スラリとした体型の金子さんは、体を動かす事が大好きで、枇杷島のママさんバレーボールのチームに所

属して、楽しんでいるそうです。その他にも、絵手紙も習っていて、店内には大・小の作品が飾られています。礼状として、絵手紙をお客様へお出しする時もあるそうです。特技を生かして、絵とオリジナルのメッセージを入れた、「手書きのし紙」も作る事が出来ます。贈る方も、貰う方も、とても嬉しいと思います。

【笑顔絶えず、まえ向きに、自分の信じる商いのみち、いざ行かんや!!】

名刺に書かれていた言葉、正にそのままの金子さんにお会いできて、とても元気を貰えた取材になりました。

(十人衆増・千取材)

ぎおんまつりが終わり、うだるような暑い日の午後、国道八号線沿いの有限会社ヤマミヤさんに伺い、代表取締役金子直子さんに話をお聞きました。

いただいた名刺のイラストがとても素敵だったので、お尋ねしたら「娘からのサプライズプレゼントでプロの方から描いて貰った似顔絵が気に入ったので使っています。」

と、朗らかな笑顔で答えてくれました。とても明るい金子さんは、昭和四十年にヤマミヤさんの長女として生れ、東京の学校で資格を取得し、市内の幼稚園で三年間保育士として働いていました。ご両親が商売を広げていくにあたり、ご兄弟がおられたのですが、金子さんがあとを継ぐ事を決心されたそうです。保育

